

東北大学

サイエンスカフェ&リベラルアーツサロン
[2010年度後期プログラム]



Tohoku University
Science Café
東北大学 サイエンスカフェ

Tohoku University
LiberArt Salon
Trivium & Quadrivium
東北大学リベラルアーツサロン

知的寄り道を、つづけよう。

無料で、誰でもその場で自由に参加できます。
中高生、大学生、社会人の皆様や親子でのご参加をお待ちしています。

2010年



- 10月22日(金) リベラルアーツサロン第7回 会場:せんだいメディアテーク1F 「クチコミを科学する」 濱谷 覚(東北大学大学院経済学研究科 教授)
- 10月29日(金) サイエンスカフェ第64回 「花の中のミステリー～めしへは自分と他人の花粉を識別できる!～」 渡辺 正夫(東北大学大学院生命科学研究科 教授)
- 11月12日(金) リベラルアーツサロン第8回 会場:せんだいメディアテーク1F 「自然の制約のもとで『よりよく』暮らそう!」 ディニル ブシュバーラル(東北大学大学院国際文化研究科 教授)
- 11月26日(金) サイエンスカフェ第65回 「インターネットの真の姿に迫る!～情報通信ネットワークの最前線～」 加藤 寧(東北大学大学院情報科学研究科 教授)
- 12月4日(土) サイエンスカフェ第66回 時間14:00～16:30 「光で脳と対話する」 八尾 寛(東北大学大学院生命科学研究科 教授) [第6回 脳カフェと共に]

2011年

- 1月28日(金) サイエンスカフェ第67回 「核融合のお話～宇宙創成からエネルギー資源の未来まで～」 笹尾 真實子(東北大学大学院工学研究科 教授)
- 2月18日(金) リベラルアーツサロン第9回 会場:東北大学附属図書館1Fメインフロア 「民族から見た中国」 上野 稔弘(東北大学東北アジア研究センター 准教授)
- 2月25日(金) サイエンスカフェ第68回 「これからのリチウムイオン電池～電気自動車からマイクロ電池まで～」 河村 純一(東北大学多元物質科学研究所 教授)
- 3月18日(金) サイエンスカフェ第69回 「良い洪水と悪い洪水～カンボジアの便益とリスク～」 風間 聰(東北大学大学院工学研究科 教授)

会場/せんだいメディアテーク、東北大学附属図書館 時間/18:00～19:45(12/4を除く)

お問い合わせ/東北大学総務部広報課 Tel /022-217-4977

参加費無料
事前申込不要



※テーマ・講演者等については予告なく変更となる場合があります。※開催の様子をカメラ等で撮影し、東北大学において、その写真をホームページ等の広報用に使用する場合がありますのでご了承下さい。

東北大学 サイエンスカフェ

検索

東北大学サイエンスカフェ & リベラルアーツサロン



Tohoku University

Science Café

東北大学 サイエンスカフェ

「サイエンスってむずかしい」、「質問したいことがあるけれども誰に聞いたらよいかわからない」
サイエンスカフェとは、そう思っている人たちと科学者が、コーヒーカップを片手に
サイエンスについて気軽に話し合い、サイエンスの楽しさを知ってもらう場です。

最初に、取り上げた話題に関する最新の研究成果を講演者が分かりやすく紹介します。
次に、ラウンドテーブルごとのトークタイムとして、
それぞれのテーブルに東北大学の学生・教員がファシリテーターとして参加し議論します。
最後は、全体的な質疑応答の時間とし、
ラウンドテーブルでの議論で出た質問に講演者が答えます。

東北大学サイエンスカフェ

会場 /せんだいメディアテーク 時間 /18:00~19:45 (12/4を除く)

2010年

10月29日(金)

サイエンスカフェ第64回

「花の中のミステリー～めしへは自分と他人の花粉を識別できる!～」

渡辺 正夫(わたなべ まさお)

(東北大学大学院生命科学研究科 教授)

植物も動物も「いきもの」であるので、「近親交配」が起きると、生存力が低下して、その種(しゆ)の存亡に関わってくる。ヒトであれば、三親等以内は結婚してはいけないなど、ルールが存在する。では、植物にはそんなルールが存在するのだろうか。植物では、1つの花の中にある花粉が、そのめしへにつく可能性が高く、「極めて高い近親交配」が起きることが予想される。この植物に備わっている不思議なカラク、それが、「自家不和合性」という花粉と雌しへのコミュニケーションである。今回の講義では、そんな花で起きている彼氏と彼女のコミュニケーションの実体を概説する。

11月26日(金)

サイエンスカフェ第65回

「インターネットの真の姿に迫る！～情報通信ネットワークの最前線～」

加藤 翼(かとう ねい)

(東北大学大学院情報科学研究科 教授)

近年飛躍的な進歩を遂げたインターネットですが、実はまだ私達の生活を大きく変える可能性を秘めています。インターネットの知られざる真の力と、その新しい利用スタイルを探りながら、近未来のインターネットの姿に迫ります。

12月4日(土) 時間14:00~16:30

サイエンスカフェ第66回

第6回 脳力カフェ共催

「光で脳と対話する」

八尾 寛(やお ひろむ)

(東北大学大学院生命科学研究科 教授)

光学生物学(生物と光のかかわりについての研究)、分子生物学、遺伝子工学、神経生理学、オプティクス(光を操作する研究)、電子工学の融合によって、脳の神経細胞の活動を光で操作できるようになりました(東北大学の発明)。この革新技術が照らす人類の未来を展望します。

2011年

1月28日(金)

サイエンスカフェ第67回

「核融合のお話～宇宙創成からエネルギー資源の未来まで～」

笛尾 真實子(ささお まみこ)

(東北大学大学院工学研究科 教授)

宇宙創成の始めの数分間に素粒子が融合し、軽い元素の“核”が作られました。さらに“核”どうしが融合し、現在の様々な物質合成が始まりました。この“核”どうしの融合、実は膨大なエネルギーが生み出されます。このエネルギーを使った発電炉の開発についてお話をします。

2月25日(金)

サイエンスカフェ第68回

「これからのリチウムイオン電池～電気自動車からマイクロ電池まで～」

河村 純一(かわら じゅんいち)

(東北大学多元物質科学研究科 教授)

日本が発明し携帯電話で世界に普及したリチウムイオン電池は、これから電気自動車などのクリーンエネルギー源や、マイクロマシンやRFIDなどの超小型電池の2つの方向に進化し、エネルギー再生技術の力がとなる。

3月18日(金)

サイエンスカフェ第69回

「良い洪水と悪い洪水～カンボジアの便益とリスク～」

風間 聰(かさま そう)

(東北大学大学院工学研究科 教授)

メコン河下流は、モンスーンの影響で毎年広い範囲に洪水氾濫が生じます。この洪水は、交通障害、感染症などの被害と、農業用水、水産資源などのめぐみをもたらします。現地の暮らしから洪水との共生を考えます。

Tohoku University

LiberAl

ArtSalon

Iuvium & Quadrivium

東北大学リベラルアーツサロン



ようこそ Liberal Arts Salonへ

リベラルアーツの語源は古代ギリシア語での「人間を自由にするための学問」にあります。現代では大学における幅広い分野の教養を身につけるための教育という意味を指すことが一般的です。東北大学リベラルアーツサロンでは、幅広い文系研究の中からテーマを選び、専門の講師がわかりやすく説明します。

東北大学リベラルアーツサロン

会場 /せんだいメディアテーク、東北大学附属図書館

時間 /18:00~19:45

2010年

10月22日(金)

リベラルアーツサロン第7回

会場:せんだいメディアテーク1F

「クチコミを科学する」

澁谷 覚(しづや さとる)

(東北大学大学院経済学研究科 教授)

私たちちはランチを食べる店を選んだり、何か新しい製品を買ったりするときに、すでにその店に行ったことがある人や、その製品を使っている人の意見を参考にします。こういう情報を「クチコミ」と言いますが、クチコミにもいろいろな種類があります。今回は、さまざまな種類のクチコミについて、その特徴や性質について議論しましょう。

11月12日(金)

リベラルアーツサロン第8回

会場:せんだいメディアテーク1F

「自然の制約のもとで『よりよく』暮らそう！」

デニール プシュバラール

(東北大学大学院国際文化研究科 教授)

「世界中の人が全員日本に住む人々と同じレベルの生活をしたしたら、2.28コ分の地球を踏みつけなければならない。」この「2.28コ分の地球」という数字はどのように算出されたものなのでしょうか。また、みなさん一人ひとりの生活について、計算してみたらどうなるでしょうか。そもそも、「よりよい暮らし」とはどのようなものなのでしょうか。一緒に考えてみたい方は11月12日にお会いしましょう。

2011年

2月18日(金)

リベラルアーツサロン第9回

会場:東北大学附属図書館1Fメインフロア

「民族から見た中国」

上野 稔弘(うえの としひろ)

(東北大学東北アジア研究センター 准教授)

広大な中国には、私たちの持つ「中国人」のイメージとは異なる、様々な歴史や文化を持つ民族が暮らしています。近年の急速な市場社会への移行にともない、こうした多民族社会としての中国にも変化がみられます。民族の視点から中国の現状を見てみましょう。

詳しい内容はWEBで！

<http://cafe.tohoku.ac.jp/>

せんだいメディアテーク

〒980-0812 仙台市青葉区春日町2-1 Tel : 022-713-3171 <http://www.smt.city.sendai.jp/>

[交通のご案内] 地下鉄：仙台駅から泉中央行きで3分、勾当台公園駅下車。「公園2」出口から徒歩6分。

バス：JR 仙台駅から「定禅寺通経由交通局大学病院」行きで約10分。メディアテーク前下車。

東北大学附属図書館

〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1 Tel : 022-795-5943 <http://tul.library.tohoku.ac.jp/>

[交通のご案内] バス：JR 仙台駅バスブルー9番から「青葉台、宮教大、動物公園循環(青葉通経由)」行き。

「東北大川内キャンパス・萩ホール前」バス停下車徒歩3分。

